

# 老健「いこい」増設工事 着工

☆ 入所部門 50床⇒70床

☆ 通所リハビリテーション 1日定員 25人⇒40人

いこい  
ツギ  
ユ

第11号

平成 20 年 7 月  
発行：依田窪老人保健施設  
広報編集委員会  
〒386-0603  
小県郡長和町古町 3365-5  
TEL：0268-68-0281  
FAX：0268-68-0283

## 完成予想図



☆増設に合せ職員を募集しています。☆

平成 21 年 4 月採用の看護師と介護職員を募集しています。

詳しいことをお知りになりたい方は、老健「いこい」までご連絡ください。(電話 68-0281)

「いこい」では、介護老人保健施設の使命であります、リハビリテーションを初めとした在宅支援機能を強化したところ、短期入所や通所リハビリテーション

に祭事が執り行われました。

「いこい」は、国保依田窪病院の併設老健として、平成 7 年 4 月に開所しました。以来、病院併設の利点を活かし、医療との連携を深め、利用者の安心を確保し、地域ケアを支える一翼を担ってまいりました。

今年度「いこい」では、関係各位の格別なるご高配により、増設事業を実施することになりました。6月4日には、安全祈願祭が行われ、「いこい」の運営母体である依田窪医療福祉事務組合の羽田組合長を初めとする理事者や、議会議員、関係職員、設計監理・工事請負業者等約 30 名が出席して、工事期間中の安全と、施設が立派に完成することを祈り、厳かに祭事が執り行われました。



6月4日に執り行われた安全祈願祭

の利用者が増え、現状の施設規模ではこれ以上の要望に応じることが困難となりました。

そこで、今回入所部門を 20 床増床し全体で 70 床とし、通所リハビリテーションも 1 日の定員を 25 人から 40 人に拡充するため、次のとおり増設工事を行います。

□ 構造 鉄骨造 2 階建て

1 階 通所リハビリテーションスペース(1日定員 40 人介護予防利用者も含む)

2 階 入所スペース(個室 8 部屋、2 床室 2 部屋、4 床室 2 部屋)

延べ床面積 1275.94㎡

設計監理業者 株式会社エーシーエ設計(長野市)

工事請負業者 東信土建株式会社(上田市)

総事業費 3 億 8 千 7 百 9 5 万円

竣工予定 平成 20 年 12 月 20 日

工事期間中、皆様には大変ご迷惑、ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力ください。よろしくお願いいたします。



工事の状況(7月10日現在)



委員会の紹介⑤  
「環境衛生委員会」

環境衛生委員会では、今年の活動目標である「感染予防に努める。」「安全で快適な生活環境を整える。」を合言葉に、メンバー4人で活動を行っています。

活動内容として衛生面では、今年も流行しましたがノロウイルスやインフルエンザ等の施設内感染予防のために、手洗いの必要性を利用者様にご理解いただき、毎食前や排泄後等の手洗いや、消毒液での除菌に努めています。また、口腔ケアを毎食後に必ず行い、誤嚥性肺炎等の病気の予防や、管理栄養士との連携を密にし、利用者様に合った食事形態や嗜好の工夫をしています。

環境面では、施設内の快適な生活環境作りとして、環境美化に努めたり、湿度・室温調整等を行っています。

「いこい」の中庭には、猫の額ほどの小さな菜園があります。そこには、今年も利用者様のご指導の下、トマトやキュウリを植栽しています。これから収穫の季節となりますが、毎日楽しみに手入れをしています。収穫した野菜は、新鮮なうちに調理し、



利用者様による野菜の生育チェック、職員も気が抜けません。

堀 貴広

みんなでおいしくいただきます。(環境衛生委員)

新入職員の紹介

4月2日以降に採用となりました職員を紹介いたします。よろしく願いいたします。



介護員(入所担当)

樋沢 昌美

(4月17日採用)

現場で働くのは初めてなので、分からない事ばかりですが、毎日楽しくお仕事させていただいています。いつも笑顔で絶やさず、皆様から信頼される介護員になれるようがんばります。



居宅介護支援

ケアマネージャー

水野 小波

(5月1日採用)

しばらく地元を離れていましたが、この度自然豊かな郷里の長和町に帰り、いこいに努めさせていただくことになりました。地域の皆様のお役に立てるようがんばります。



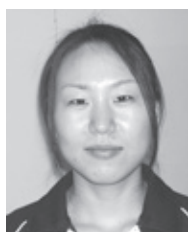
居宅介護支援

ケアマネージャー

村松 弘幸

(6月1日採用)

6月からお世話になっております。早く地域を覚えて、ご利用者、ご家族の皆様のために日々努力し、がんばりたいと思います。



介護員(入所担当)

川合 美奈

(6月1日採用)

利用者様から、毎日たくさんのご指導を教えて

いただいています。一日も早くなれ、老健施設の使命達成のため一生懸命努めます。



介護員

(通所リハビリ担当)

田中 由美

(7月1日採用)

介護の職に就くのは初めてで、まだ勤めて間もないのですが、介護の奥の深さを痛感しています。皆様笑顔で家に帰れるよう、また信頼される介護員となるようがんばります。

旬の味覚

このあたりの地域では、6月になると「破竹(はちく)」という種類の筍



筍と鯖の味噌汁

が旬を迎えます。新鮮なものはアクが少なく軟らかいので、さつと茹でるだけで食べられます。

いこいでも、職員の家で採れた新鮮な筍を使い、「筍と鯖の味噌汁」を利用者と一緒に調理し味わいました。

調理が始まると利用者の顔が生き生きとし、昔話にも花が咲きます。一口食べると自然と笑顔もこぼれます。旬の味覚が施設に和やかな時間を運んでくれました。(管理栄養士 牧内祥広)

□■お願い■□

ご家庭で、不要となった「カラオケのレザードイス」がありましたら「いこい」へご寄付をお願いいたします。ご連絡をくだされば、いただきに伺います。

(電話 68-0281)

ふれあい

(平成20年4月から6月までの出来事)

花桃見学(上田市武石余里地区)

●入所 花桃の傍らでお茶を飲みながら、利用者様は、春を体感され、大変喜んでいました。(4月30日、5月1日実施)

●通所リハビリ 目に飛び込む赤やピンクの花を観て、「春到来」を感じてきました。(4月26日〜5月2日)

スーパーマーケットでお買物

通所リハビリでは、上田市丸子地区のスーパーマーケットへ買物に出かけました。広い店内を思い思いに歩いて買物を楽しみ、買物袋をたくさん抱えて帰ってきました。美味しい物たくさん買えましたか。(6月17・26日実施)



慎重に品定め

★ 編集後記 ★

梅雨明けが待ち遠しい日々が続きます。今年のは降雨の日が多くありますが、増設工事は、ほぼ予定通り進んでいます。退職者の補充や増設後の職員確保等で、新たに5名の職員が「いこい」に加わりました。今後とも利用者、ご家族の皆様、満足いただけるよう一致協力してがんばりますので、よろしく願いいたします。(編集委員)